

経済倶楽部便り

◆東京◆ 2月の講師の一人は愛媛大学医学

系研究科教授の伊賀瀬道也氏でした。アンチエイジングがご専門で、今回は認知症予防に関する講演でした。脳内に溜まるアミロイドβというたんぱく質を排除するには血管の若さを維持することが重要ということで、そのための具体的な方法をお話頂きました。他にフレイルや軽度認知障害(MCI)対策などについても興味深いご指摘を頂きました。4月号に掲載されます。

3月の新会員をご紹介します。出版文化社会長の浅田厚志様、三菱UFJ銀行経済調査室長の渡邊陽様、藤田耕正様です。

4月の講師は一橋大学名誉教授の野口悠紀雄氏、神奈川大学特別招聘教授の下斗米伸夫氏、東京財団政策研究所主席研究員の柯隆氏、政策研究大学院大学教授の飯尾潤氏の予定です。

◆中部◆ 2月の講師の一人は静岡県立大学特任教授で軍事アナリストの小川和久氏で、北朝鮮と台湾などを巡る東アジアの安全保障とウクライナ戦争の今後についてお話頂きました。そのなかで北朝鮮について「経済力が乏しく、攻めるよりも、攻め込まれることを防御する戦略。そのためミサイル開発に加え、25万人の特殊部隊を養成してきている」と話されました。

4月の講師は国際金融マーケット研究家の豊島逸夫氏、法政大学経済学部教授の小黒一正氏を予定しています。

(日暮良一)